

平成25年6月期 第2四半期 決算説明

東証マザーズ 証券コード:3041

株式会社ビューティ花壇

2013年2月21日

1. 事業内容



企業理念	花をより身近なものとし、美しく豊かな世界を創造する
会社名	株式会社ビューティ花壇 (Beauty Kadan Co., Ltd.) 平成18年6月19日東京証券取引所マザーズ市場上場 《発行済株数25,380株》
本社所在地	熊本県熊本市南区流通団地1-46
拠点	6支店（東京/西東京/神奈川/福岡/仙台/大阪）・加工物流センター
関連会社	株式会社One Flower（熊本/東京/兵庫/栃木）、 美麗花壇股份有限公司（台湾・台北/新竹/台中/高雄） 昇建設株式会社（熊本）株式会社システムハウス福知山（京都）、 株式会社ビンク（東京/神奈川）株式会社ビイケイエステート（熊本）、 株式会社セレモニーサービス（熊本）
設立	平成9年1月16日（創業 昭和49年5月1日）
資本金	2億1,324万円
売上高	38億53百万円 【単体】 44億36百万円 【連結】
事業内容	生花祭壇の企画提案・制作・設営及び生花の卸・物流
代表者	代表取締役社長 三島 美佐夫
従業員	170人 【単体】 261人 【連結】
(平成24年6月末)	

URL <http://www.beauty-kadan.com>

生花祭壇事業

葬儀関連会社に対し
生花祭壇、供花に代表される
葬儀における
生花を使用した商品を作成し
て販売する事業



生花卸売事業

自社の祭壇事業で使用する
生花の仕入部門として
機能する一方で葬儀関連
会社の生花部や生花小
売店に対して、
菊を主力商品として生花
を販売する事業



ブライダル装花事業

婚礼用の会場装
花やブーケ制作・
販売事業



土木建設事業

公共、民間の
土木・建設工事業

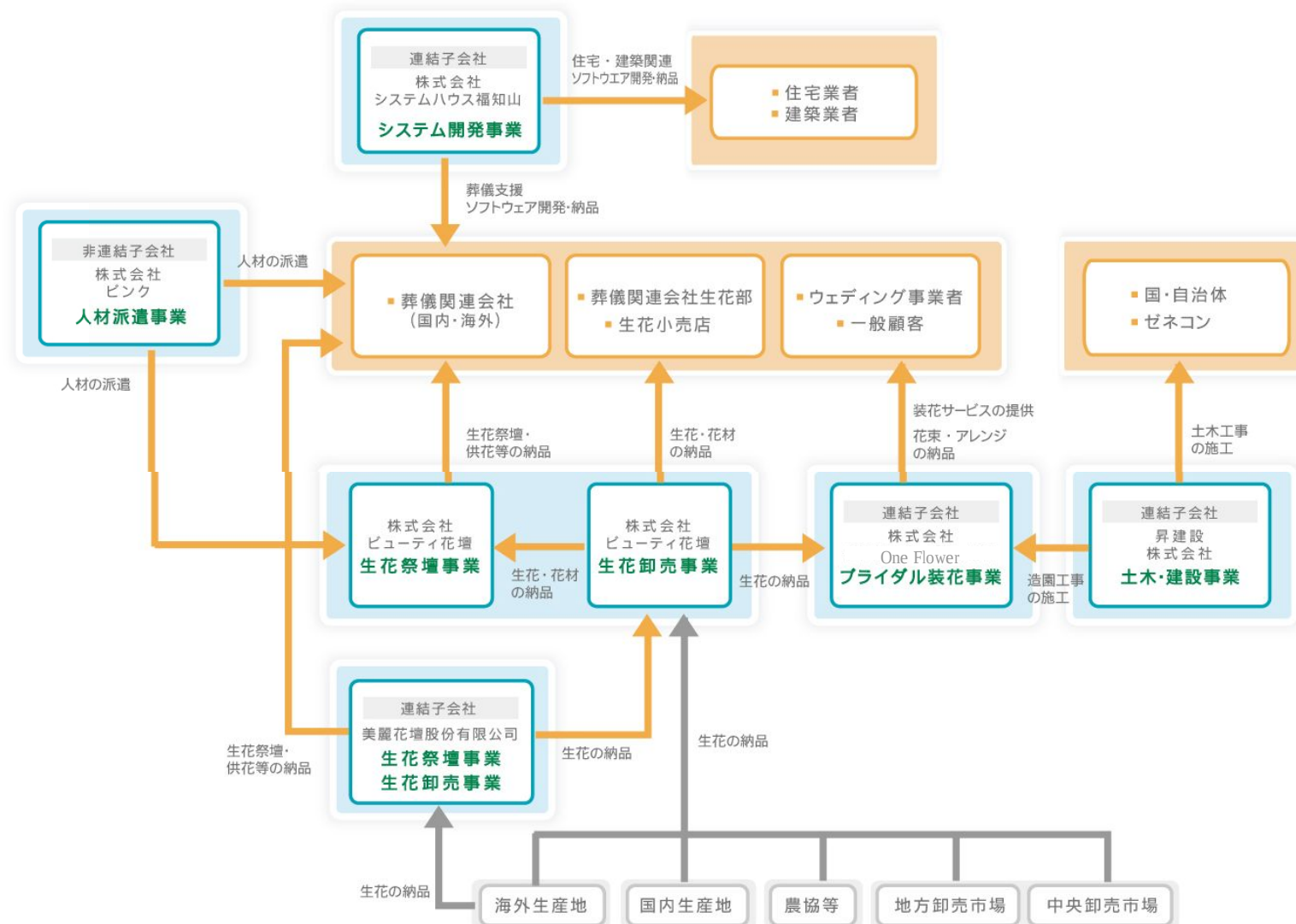


その他の事業

システム開発事業



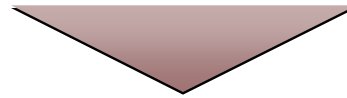
冠婚葬祭分野における装花事業を中心に、その周辺事業を展開



2. 決算報告

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済

復興需要等を背景とした
個人消費、設備投資の持ち直し



景気は緩やかに回復

12月26日発足した安倍内閣が掲げる経済政策への期待感が先行し、後半にかけては円安、株高へと推移しました。しかしながら、増税や雇用不安などにより依然として先行きは不透明な状況

損益計算書【連結】

株式会社 ビューティ花壇



・平成25年度6月期第2四半期業績は、**売上増加**、**当期純利益は減少**。

単位: 百万円 (百万円未満切捨て)	24年6月期第2四半期		25年6月期第2四半期		前年同期比	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	増減率
売上高	2,094	100.0%	2,420	100.0%	326	15.6%
生花祭壇事業	1,556	74.3%	1,534	63.4%	△ 22	- 1.4%
生花卸売事業	403	19.2%	442	19.3%	39	9.7%
ブライダル装花事業	134	6.4%	145	6.0%	11	8.2%
土木・建設事業	—	—	195	8.1%	195	—
その他の事業	—	—	102	4.2%	102	—
売上原価	1,743	83.2%	1,924	79.5%	181	10.4%
売上総利益	350	16.7%	496	20.5%	146	41.7%
販管費	315	15.0%	454	18.8%	139	44.1%
営業利益	35	1.7%	42	1.7%	7	20.0%
営業外収益	7	0.3%	17	0.7%	10	142.9%
営業外費用	11	0.5%	14	0.6%	3	27.3%
経常利益	30	1.4%	45	1.9%	15	50.0%
特別利益	—	—	—	—	—	—
特別損失	14	0.7%	11	0.5%	△ 3	- 21.4%
税金等調整前当期純利益	15	0.7%	34	1.4%	19	126.7%
法人税等	12	0.6%	22	0.9%	10	83.3%
少数株主利益または損失	△ 4	- 0.2%	15	0.6%	19	—
当期純利益	3	0.1%	△ 4	- 0.2%	△ 7	—

【増減のポイント】

売上15.6%増

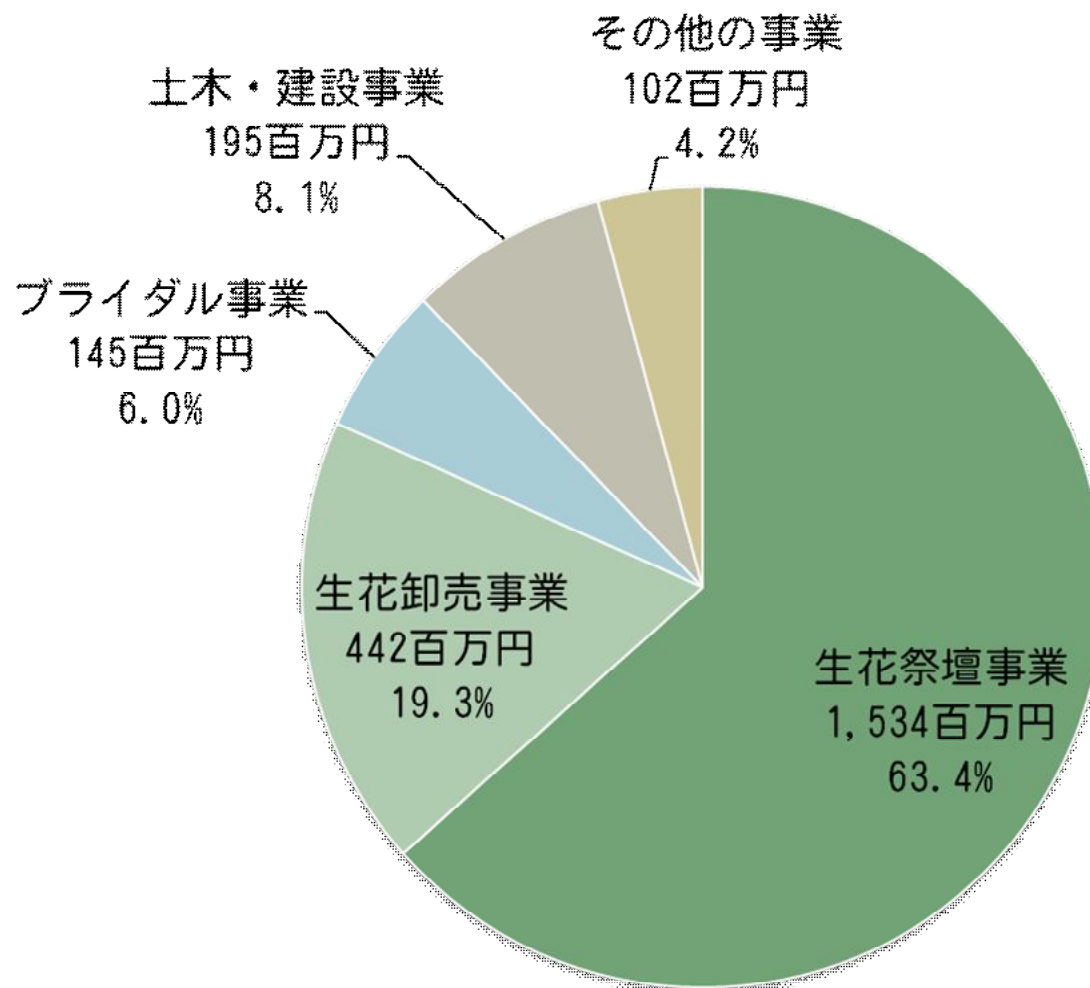
売上総利益41.7%増
350百万円→496百万円

営業利益20.3%増
35百万円→42百万円

経常利益47.8%増
30百万円→45百万円

固定資産除却損9百万円
少数株主利益15百万円
当期純利益7百万円減
3百万円→△4百万円

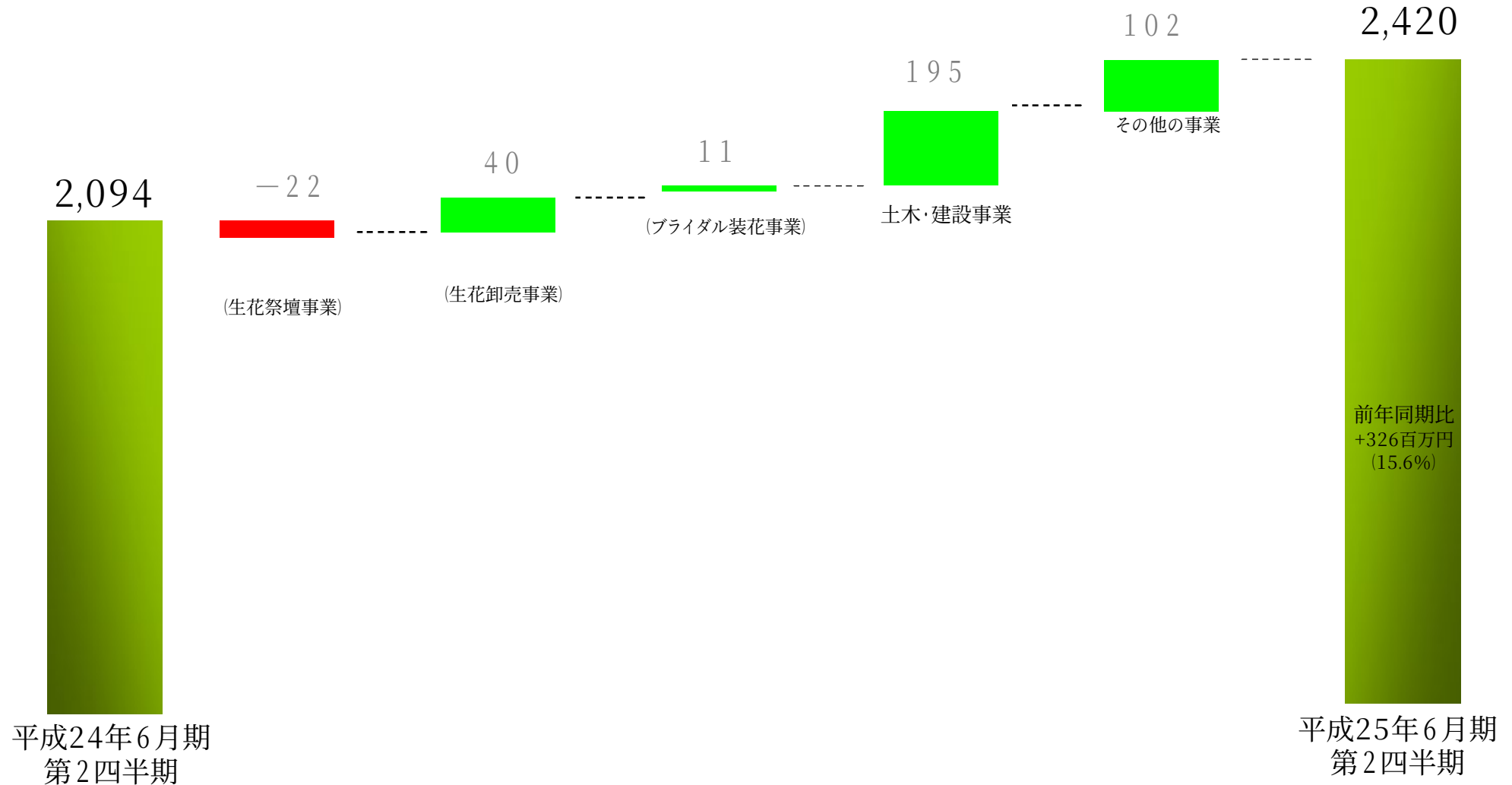
・平成25年度6月期第2四半期 連結売上高: 2,420百万円



決算のポイント (連結売上高の要因分析)

全社では前期比**15.6%増**の**326**百万円の増収。

(単位:百万円)



貸借対照表【連結】

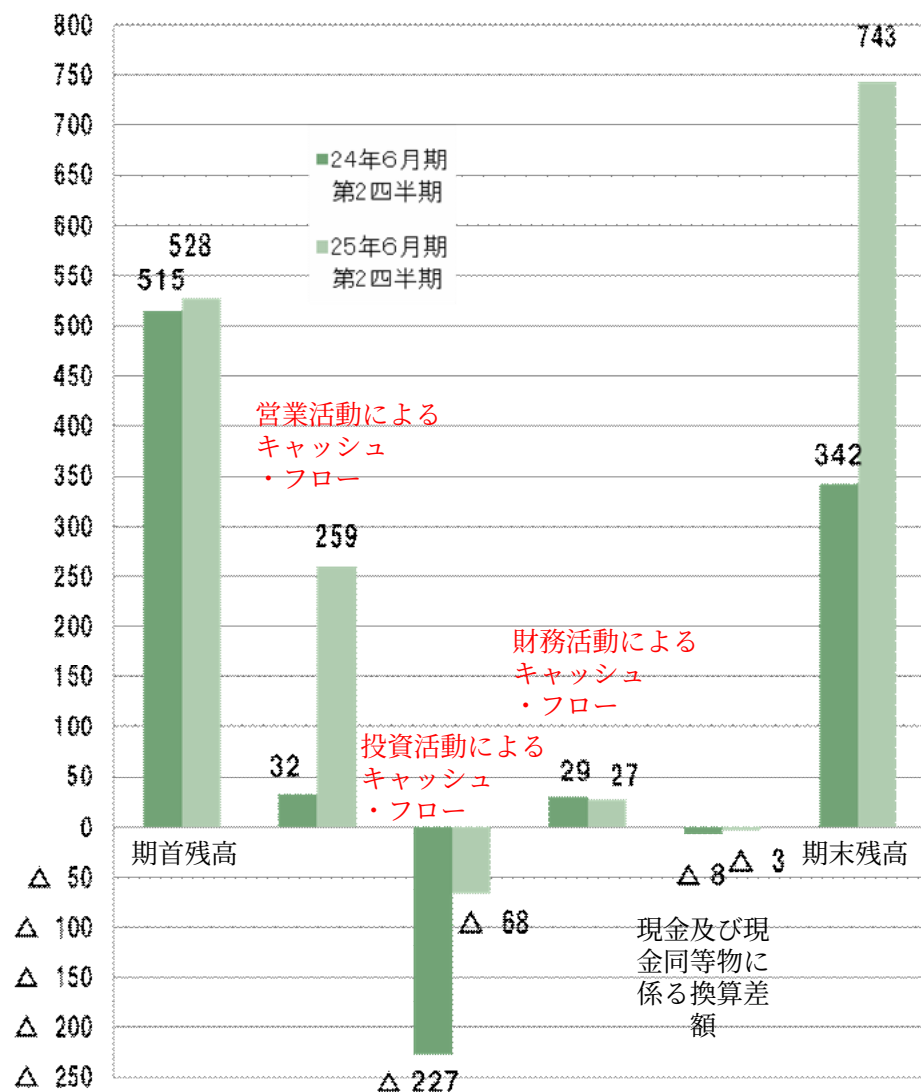
単位:百万円	24年6月期		25年6月期 第2四半期		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	1,209	52.4%	1,399	56.1%	190
現金及び預金	528	22.9%	743	29.8%	215
受取手形及び売掛金	464	20.1%	514	20.6%	50
完成工事未収入金	108	4.7%	8	0.3%	△ 100
商品	5	0.2%	4	0.2%	△ 1
仕掛金	1	0.0%	4	-	3
原材料及び貯蔵品	20	0.9%	28	1.1%	8
未成工事支出金	—	—	1	0.0%	1
その他	88	3.8%	105	4.2%	17
貸倒引当金	△ 8	-0.3%	△ 10	-0.4%	△ 2
固定資産	1,099	37.4%	1,092	43.8%	△ 7
有形固定資産	706	30.6%	695	27.9%	△ 11
無形固定資産	81	3.5%	80	3.2%	△ 1
投資その他の資産	311	13.5%	316	12.7%	5
資産合計	2,309	100.0%	2,492	100.0%	183

単位:百万円	24年6月期		25年6月期 第2四半期		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動負債	955	41.4%	1,298	52.1%	343
支払手形及び買掛金	106	4.6%	129	5.2%	23
短期借入金	158	6.8%	270	10.8%	112
1年内返済予定の長期借入金	334	14.5%	416	16.7%	82
未払法人税等	38	1.6%	37	1.5%	△ 1
賞与引当金	1	0.0%	9	0.4%	8
その他	315	13.6%	435	17.5%	120
固定負債	715	31.0%	588	23.6%	△ 127
社債	65	2.8%	50	2.0%	△ 15
長期借入金	604	26.2%	494	19.8%	△ 110
退職給付引当金	23	1.0%	24	1.0%	1
その他	22	1.0%	19	0.8%	△ 3
負債合計	1,671	72.4%	1,886	75.7%	215
資本金	213	9.2%	213	8.5%	0
資本余剰金	133	5.8%	133	5.3%	0
利益剰余金	389	16.8%	348	14.0%	△ 41
自己株式	△ 161	-7.0%	△ 161	-6.5%	0
株主資本合計	574	24.9%	533	21.4%	△ 41
評価・換算差額等	△ 8	-0.3%	△ 11	-0.4%	△ 3
少数株主持分	70	3.0%	83	3.3%	13
純資産計	637	27.6%	605	24.3%	△ 32
負債・総資産の合計	2,309	100.0%	2,492	100.0%	183

キャッシュ・フロー計算書【連結】

平成25年6月期末残高は、**前期末比214百万円増加の743百万円**となった

(単位:百万円)



(単位:百万円)	24年6月期 第2四半期	25年6月期 第2四半期
期首残高	515	528
営業活動によるキャッシュ・フロー	32	259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 227	△ 68
財務活動によるキャッシュ・フロー	29	27
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 8	△ 3
現金及び現金同等物の期末残高	342	743

営業活動によるキャッシュフロー			
	収入要因	仕入債務の増加額	58
		未成工事受け入れ金の増加額	68
		売上債権の増減額	47
		減価償却費	38
投資活動によるキャッシュフロー			
	支出要因	関係会社株式の取得による支出	△ 37
		有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 40
財務活動によるキャッシュフロー			
	収入要因	借入金の純増	82
	支出要因	配当金の支払い額	△ 37

2. 事業報告

■One Flowerの事業展開

- ・生花祭壇事業
- ・ブライダル装花事業
- ・リテール事業
- ・造園事業
- ・パーティ・イベント・ステージの装飾

【平成25年5月期上半期(平成24年6月～平成24年11月)実績】

(単位:百万円)

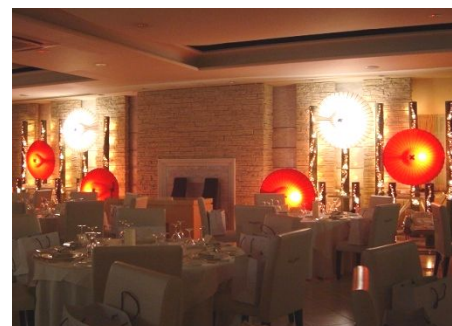
	前期実績	今期実績	増減額	増減率
売上	139	223	84	60.4%
売上総利益	31	45	14	45.2%
一般管理費	15	30	15	100.0%
営業利益	16	14	△2	-12.5%
経常利益	12	14	2	16.7%
当期純利益	10	8	△2	-20.0%

平成24年9月にビューティ花壇熊本支店における生花祭壇事業を会社分割し、株式会社One Flowerに承継しております。

平成24年9月1日より、

- ・熊本支店の生花祭壇事業を会社分割(簡易・略式吸収分割)し、クラウンガーデネックスに承継
- ・商号変更→株式会社One Flowerとなりました。

・竹あかり



・ブーケの保存加工



【平成25年3月期上半期(平成24年4月～平成24年9月)実績】

■美麗花壇の事業展開

- ① 生花祭壇事業
- ② 生花卸売事業

■決算のポイント

- ・日本国内同様、台湾でも価格競争が激化、単価の減少に伴う、売上の減少
- ・現在、顧客を一部の大手葬儀社に頼る状況から、中小の葬儀社に顧客を増やし、経営上のリスクを分散する取り組みを始めている

■取り組みのポイント

台湾の主力技術スタッフを、日本でのグループ会議、や技術現場へ参加させ、技術、経営知識の共有を進めている

(単位:百万円)

	前期実績	今期実績	増減額	増減率
売上	160	185	25	15.6%
売上総利益	32	41	9	28.1%
一般管理費	34	23	△ 11	-32.4%
営業利益	△ 2	17	19	-
経常利益	△ 8	33	41	-
当期純利益	△ 8	28	36	-



■ 昇建設株式会社

【平成25年4月期上半期(平成24年5月～平成24年10月)実績】

・事業内容

土木工事

水道施設工事

舗装工事

	前期実績	今期実績	増減額	増減率
売上	-	196	-	-
売上総利益	-	25	-	-
一般管理費	-	32	-	-
営業利益	-	△7	-	-
経常利益	-	△7	-	-
当期純利益	-	△2	-	-

■ 職場風景



主な完成現場



緑川海路口地区築堤工事
高潮災害対策(防波堤防嵩上げ)

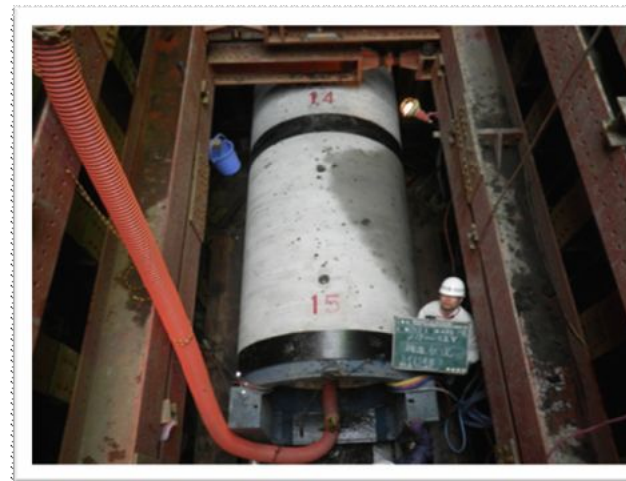


緑川上揚地区宅地嵩上築堤護岸工事
地区集落の輪中洪水対策(護岸の嵩上げ)

主な施工中の現場



白川蓮台寺地区築堤護岸工事
洪水対策(川幅の拡幅及び新しい堤防の設置)



西区島崎地区5丁目(水道管布設及び推進工事
麴川下越し水道管φ500mm・300mmの新設)

■(株)システムハウス福知山

事業内容

住宅・建築業界と葬祭業界に専用特化した支援ソフトの開発と販売

【平成25年5月期上半期
(平成24年6月～平成24年11月)実績】

	前期実績	今期実績	増減額	増減率
売上	-	103	-	-
売上総利益	-	86	-	-
一般管理費	-	89	-	-
営業利益	-	△2	-	-
経常利益	-	△8	-	-
当期純利益	-	△10	-	-



葬儀業社様
向け本格
iアプリ



こだわりの祭壇や会館を、
カタログよりも効果的に美しく魅せる！
重いカタログ入りの打合せは、もう不要！

2011
新登場

iPadで魅せる化!!

こだわりの会館や祭壇を、カタログよりも効果的に美しく

葬祭業向けiPadカタログ
i葬祭book

葬祭業界向け
本格iアプリ
初登場!!

お客様に
分かりやすく
効果的!!

見積連動
見積・請求/喪家管理/会員管理
集計/ビジュアル打合せ/ビジュアル見積
ビジュアル日程/祭壇デザイン

喪家連動
供物連動

毛筆名札書きシステム
筆唐3000 for7
筆唐システム
決定版!!

見積データを「葬儀2000plus f」に送り「ビジュアル見積」「ビジュアル日程」に連動すれば、魅せる効果はさらにアップ!
当日、ブースにて複数のiPadをご用意してお待ちしております。
実際に触れて体感してください。

「葬儀2000plus f」
との連動でさらに便利になりました。

Ipapで表現した『生花祭壇デザイン』

お客様の視覚に訴えるアピールツールとして、祭壇デザインという機能も用意。祭壇に対してマウスのドラッグで実際に生花供物を配置し、祭壇のイメージをご説明しながら、喪家様の生花供物の注文を頂く利用をして頂く。

(1)Ipad葬祭book

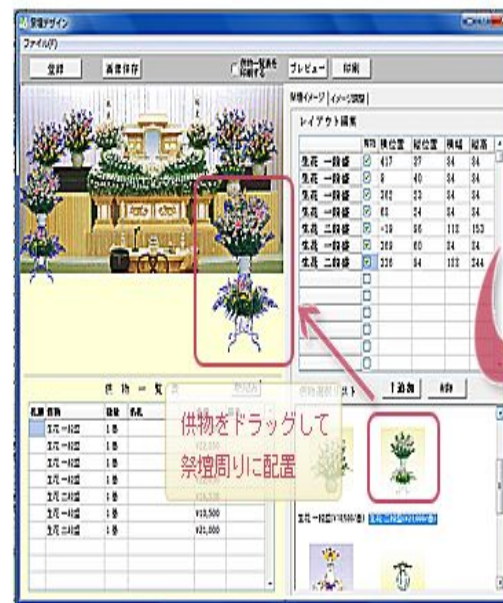
◇ipadカタログ&簡易見積ソフト

従来のカタログと比較より効果的美しく表現できる。直観的な操作で画・音・動画が同時に機能し、営業活動の効果を向上。

(2)葬儀2000plus f

◇葬儀業務支援システム

ビジュアル打合せ及び現場見積が実現。



iPad を用いた電子カタログ&簡易見積システム「i葬祭 book」
ビューティ花壇商品の組み込み、実用化に向けて開発中！

i葬祭 bookは・・・

指先だけで誰でも直感的に操作できる
見積もり機能を合わせ持つ電子カタログ

昨今、普及が目覚しいiPad（タブレット端末）。当社では以前よりiPadを用いた営業ツールを活用をしたいと模索。

「i葬祭book」をすでに開発、商品化していたシステムハウス福知山が当社子会社となったことにより、同製品にビューティ花壇の祭壇・供花などの商品を取り込み、当社の営業ツールとして活用していくことで合意、現在その開発を進めています。



指先一つで操作



見積もり機能も



ビューティ花壇
祭壇を取り込み

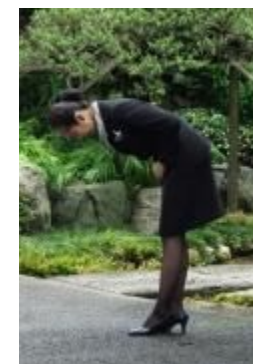


■ 株式会社ビंक

主なサービス内容

- ・スタッフ派遣サービス
- ・就職支援
- ・研修/教育 など

葬儀専門のスタッフサービスとして創業。セレモニースタッフのサービスから始まり幅広く「最上級の人材サービス」の提供を目指しています。



■ スタッフの研修風景



平成24年7月25日 横浜にオフィスを新設しました。

3. 平成25年6月期上半期の動き

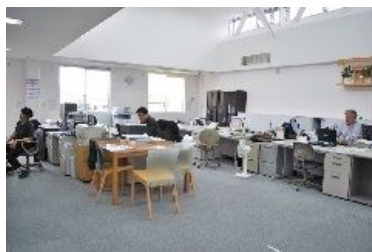
平成25年6月期第2四半期の動き

■平成24年9月、本社を東京都墨田区から熊本市南区へ移転

熊本本社



東京本部



■新子会社:株式会社One Flower (ワンフラワー)

熊本支店をクラウンガーデネックスに合併 子会社化のテストケース



平成24年9月1日より、ビューティ花壇の熊本支店における生花祭壇事業を会社分割（簡易・略式吸収分割）し、クラウンガーデネックスに承継、さらに、同日よりクラウンガーデネックスの商号を、【株式会社One Flower（ワンフラワー）】と変更いたしました。

平成25年6月期第2四半期の動き

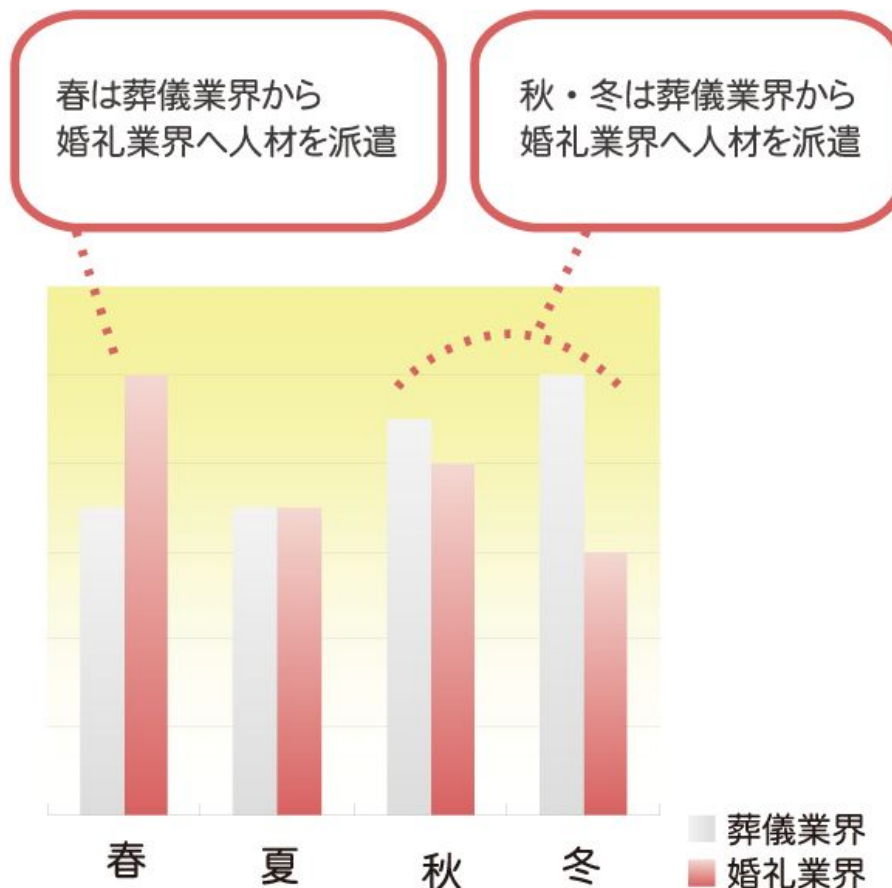
熊本エリア（南九州地方）で展開する生花祭壇事業をOne Flowerへ集約し、**地域性によるニーズに対してより柔軟に対応**し、さらなる営業強化を進めるとともに、**事業運営の最適化、経営資源の効率的活用により事業基盤の強化を図る**



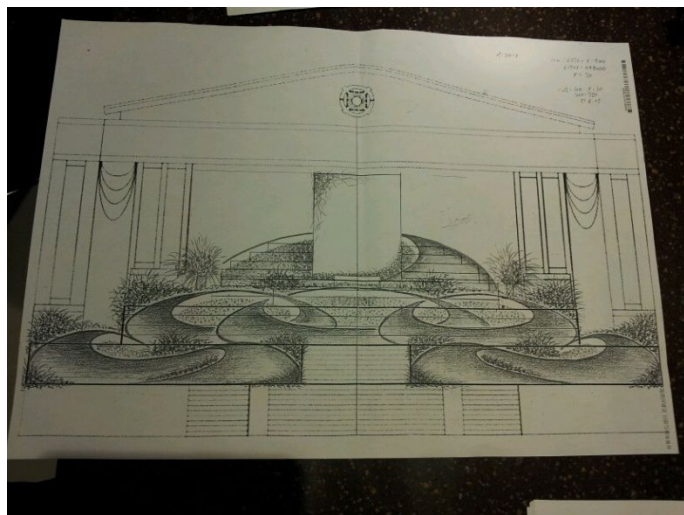
熊本生花子会社の利益
向上に資する業務フロー
の構築

葬儀と婚礼の業務統合による相
乗効果を生む運用体制

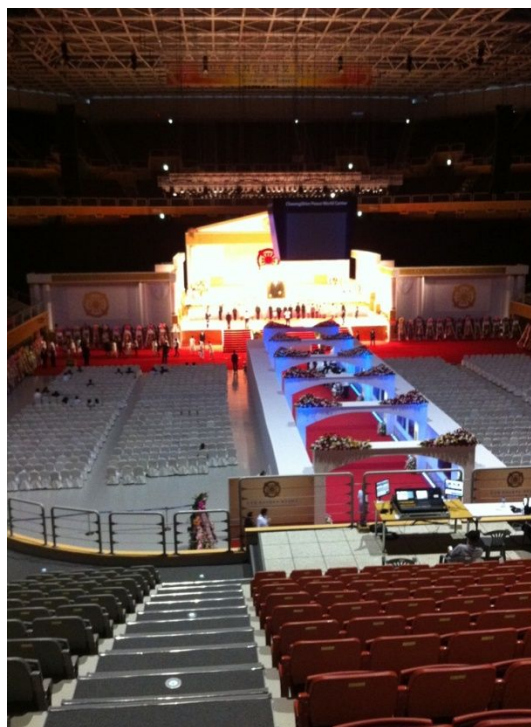
【両業界の繁忙期の業務量イメージ】



■大型祭壇の施工 (統一教会創始者葬儀・韓国)



←祭壇イメージスケッチ



会場の模様→

葬儀での施工内容が評価され、
今年2月22日に韓国で挙行される合同結婚式における
会場装花も受注しました

◆祭壇規模:

延べ間数 約200間
(約360m)
(オアシス約2100個、
長さ換算約360m)、
生花 (総使用本数) 約
31,000本

◆設営:

9月14日 (金) 午後6時搬
入開始
9月15日 (土) 午前6時
施工完了

設営時間: 約12時間

現場挿し
施工スタッフ: 10名

- ◆葬儀開式: 10時 (一部
式中生花搬入あり)
- ◆閉式: 12時
- ◆撤収開始: 14時

■ IFEX (国際フラワーEXPO) にて、ブース出展及び生花祭壇の設営技術セミナーを実施

10/10 (水) ~10/13 (金) に
幕張メッセにて開催された第9回IFEX (国際フラワーEXPO) にて、
当社子会社システムハウス福知山がブース出展を行い、
11日には、アレンジメントセミナーを実施いたしました。

【ブース出展】

当社子会社システムハウス福知山が
葬祭業向けのiPadカタログ&見積もりシステム『i葬
祭book』や『筆曆3000for7』『葬儀200plusf』に加
え、
ブライダル向けのiPadカタログ&見積もりシステム
『iウェディングbook』をご紹介します

【アレンジメントセミナー】

10月11日 [木] 15:00から16:30の90分間
株式会社One Flower (旧・クラウンガーデネック
ス) 取締役 西村 勝美が講師となり
アレンジメントセミナーを実施。
[生花祭壇はより早く！より美しく！「立体造形と配
色」で魅せる最新テクニック]
と題し、技術者2名による生花祭壇の制作実演を行い
ながら、西村が技術テクニックやポイントを解説。



■東日本大震災・各地三回忌慰霊祭の 祭壇を施工いたします

東北の各被災地で、災害により亡くなった被害者の慰霊祭、及び一周忌慰霊祭において、当社は数多くの会場で祭壇の施工を担当させていただきました。

今年3月には、三回忌慰霊祭が予定されており、**現時点で23件を受注**しております。各支店からの支援スタッフが東北へ集まり、準備と制作にあたらせていただく予定です。



画像は昨年3月の一周忌慰霊祭の様様です

5. 今後の計画

ビューティ花壇 グループ理念

グループ 理念

ビューティ花壇グループは公平で誠実な事業活動を通じて、より多くのお客様に最高の商品・サービス・環境を適切な価格で提供し、お客様の豊かな暮らしを支援できる、総合生活提案企業になることを目指します。

グループ理念・グループ経営理念

ビューティ花壇 グループ経営理念

グループ 経営 理念

我々は、公正、透明かつ自由な競争を通じて利益を追求するとともに、広く社会にとって信頼され価値ある存在であり続けるため、次の原則に基づき行動することを誓います。

1. お客様のために

お客様の満足と信頼を得られるよう、優れた品質の商品・サービスを魅力的で合理的な価格で、便利かつお求めになりやすい方法により提供します。

2. 取引先のために

取引先との間に良好で公正な取引関係を築き、これを維持することにより、共に成長していくことを目指します。

3. 共に働く人たちのために

職場で働く全ての人たちそれぞれの多様性、人格、個性などの人権を尊重し、その能力を最大限発揮し、成長できるように、健康的で安全な、活力あふれる職場環境造りを目指します。

4. 社会のために

良き企業市民として、法令及び社会倫理を遵守するとともに、地域社会との積極的な関わりを通じて、広く社会貢献活動を行います。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与えたり、健全な企業活動に悪影響を与えるような反社会的勢力とは、一切関係を持ちません。

ビューティ花壇（単体） 企業理念・経営理念

企業 理念

花をより身近なものとし、美しく豊かな世界を創造する

経営 理念

より高い付加価値の商品を、最適のタイミング、適正価格で提供するため
花に関する技術の練磨・知識の習得・情報の収集に努める。そして、これらを積極的に社会にフィードバックすることにより
花の溢れる社会作りに貢献する。

今後の計画

『 外部環境 』

生花祭壇事業周辺

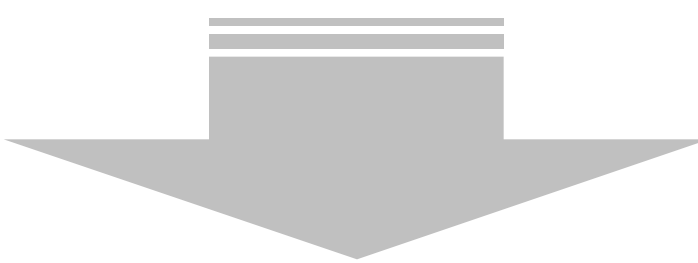
- ・ 高齢化により葬儀件数増加、葬儀自体は小規模化と単価下落
- ・ 互助会、J A の会館新設加速、中小専門業者の整理淘汰
- ・ 互助会等大手葬儀社の生花部門内製化の傾向

婚礼装花事業周辺

- ・ 晩婚化、非挙式による婚礼件数減少、スマ婚等出現による低価格競争激化
- ・ ホテルの衰退、ゲストハウスの台頭
- ・ 上場企業・互助会等の多店舗展開

生花卸売事業周辺

- ・ 国内切花生産減少、輸入切花増加、卸売市場の取扱高減少加速（過去20年で最低水準）
- ・ 小規模卸売市場整理淘汰、統合化加速
- ・ 卸売市場が仲卸事業、加工事業、輸入事業へ参入



『 当社の課題 』

外部環境の変化に対応し、従業員とその家族の幸福、理念の追求、社会への貢献を継続的に発展させていくためには、攻めの経営（積極的な展開・投資など）が不可欠。そのためには、『変化に即応できる組織形態』『資金調達力』『社会からの信用』『優秀な人材』が必要であり、これらを得るために当社は、**【持株会社への移行】****【東証一部への上場】**が必要と捉え、これら2つを**第21期末までの経営計画の最大の目標**とする。

『持株会社移行のためのポイント』

- 現事業部門の子会社化による管理体制等の問題点の洗い出しと対応
- 東証との調整（報告等）



管理体制の強化、ルール等の整備、東証との調整などを行いながら、内部の組織変更などの段階を経て進めていく。

『東証一部上場のためのポイント』

【越えなければならない形式要件は大きく3点】

- 経常利益5億円（直近2年の合計）
- 流通株式時価総額20億円（2013年1月時点の現状で約15億円の乖離）
- 発行済株式総数の時価総額40億（2013年1月時点の現状で約30億円の乖離）



収益部門、子会社の収益力強化を早急に行う。
管理機能の強化・時価総額向上施策・資本業務提携の推進を行う。

今後の計画

経営企画室 ミッション

☆時価総額向上に資する施策の実施

■広報強化：業界、一般消費者、報道機関へのアピール

■I R強化：株主、投資家へのアピール

■長期構想（一部上場後の中長期経営構想）

管理本部 ミッション

☆持株会社移行・東証一部上場に向けた管理体制確立

■グループ全体の業務標準化とシステム化推進 ■開示関連業務強化

■理念、重要施策の従業員との共有 ■長期的視点での人材の発掘、育成、獲得

新規事業 ミッション

☆管掌子会社の収益力強化・資本業務提携の推進

■競争力のある商品開発 ■数値管理強化 ■資本業務提携の情報収集強化

装花事業 ミッション

☆支店、管掌子会社の収益力強化

■販売力強化 ■数値管理強化 ■競争力のある商品開発 ■技術向上施策

流通事業 ミッション

☆流通外販強化・競争力のある商材の開発

■購買力・調達力・販売力強化 ■数値管理強化 ■競争力のある商品開発

6.重点施策の進捗と取り組み

M&Aについて

■企業買収により、各事業のシナジー効果を狙う

2006年10月 美麗花壇股份有限公司

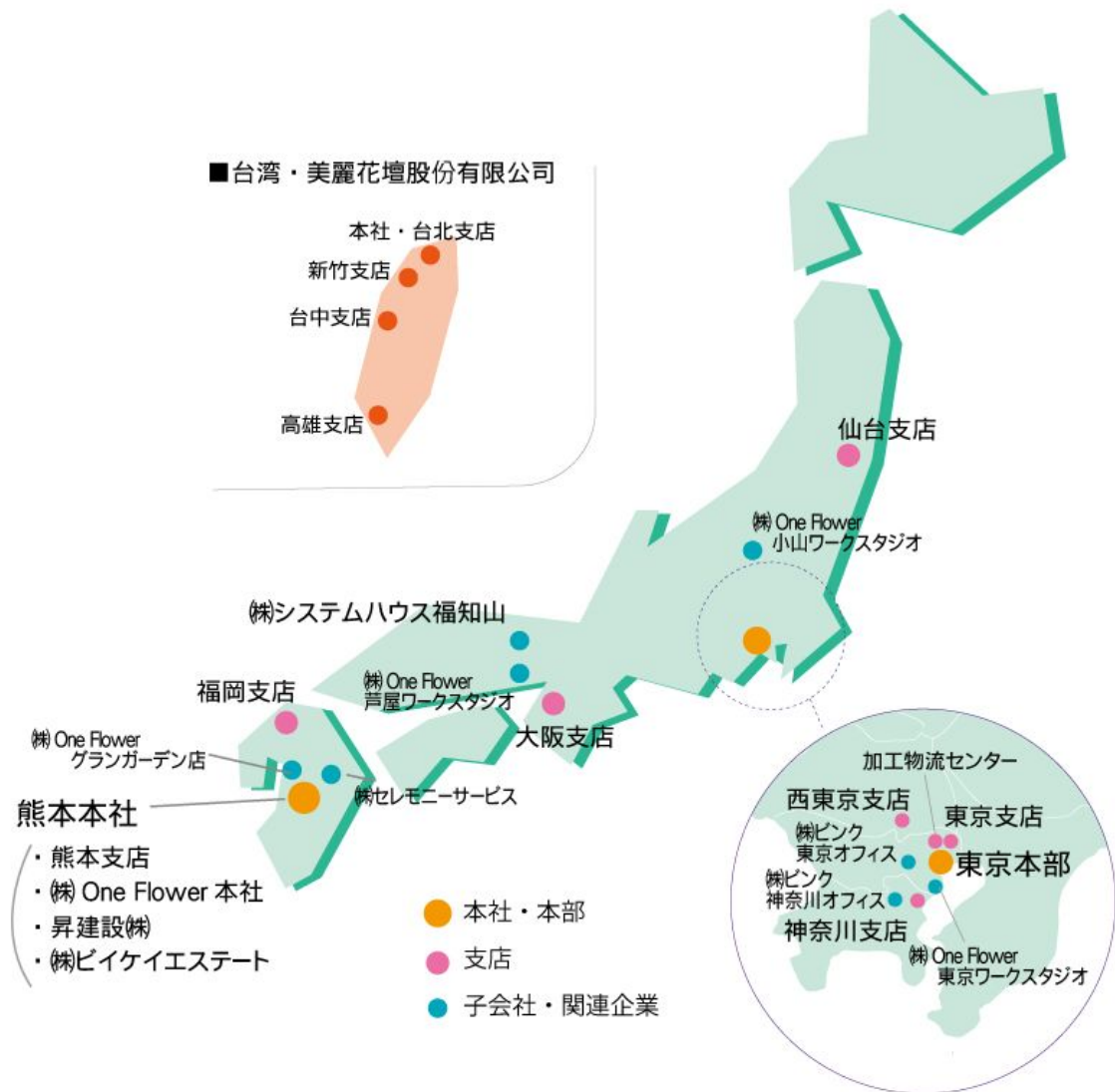
2007年5月 株式会社クラウンガーデネックス
(現・株式会社One Flower)

2012年2月 昇建設株式会社

4月 株式会社システムハウス福知山

6月 株式会社ビンク

今後も、シナジー効果の期待できる事業において積極的なM&Aを行う予定



■新子会社の設立

平成24年10月
株式会社ビイケイエステート

事業内容 不動産管理

〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1-46

平成24年12月
株式会社セレモニーサービス

事業内容 冠婚葬祭に関する企画ならびにコンサルタント業務

〒862-0941 熊本県熊本市中央区出水1-1-28

多角的な事業展開

- ビューティ花壇と7つの子会社でビューティ花壇グループを形成。
今後、幅広いサービス、多角的な事業展開が可能となる



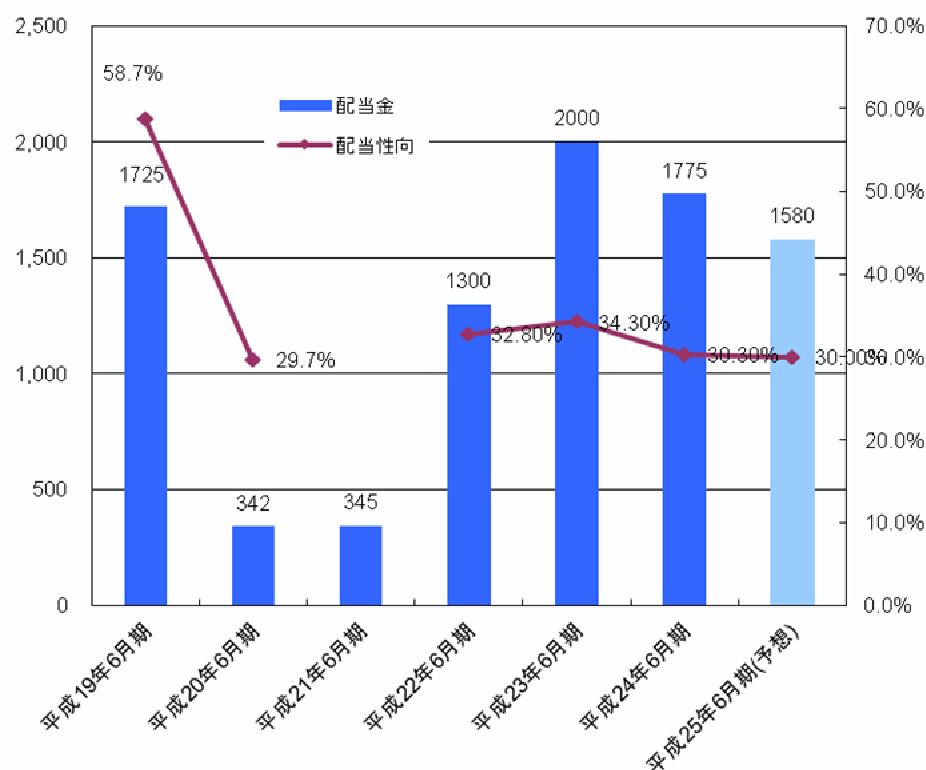
7. 株主還元について

当社の配当政策：
年間配当金として
連結当期純利益の**30%相当額**を目標。

＊平成19年6月期は、記念配当（配当性向58.7%）

＊前期（平成23年6月期）は、
特別利益4000万円→純利益増加 による配当増。

平成25年6月期は
1,580円の配当を実施する予定。



本日はありがとうございました。

東京本部 コーポレート部

Tel : 03－5625－4344

Fax : 03－5625－4345

e-mail : ir-info@beauty-kadan.com

HP : <http://www.beauty-kadan.com>

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。